



千葉県PRマスコット  
キャラクター テーパくん  
千葉県許諾 第A3-15号



# ちばで見よ 電車&飛行機

Trains and planes seen in Chiba

第14回



- 千葉都市モノレール
- ・1000形
- ・0形

0形  
千葉都市モノレール線  
(市役所前駅~千葉みなと駅間)



## 千葉都市モノレールの開業とともに登場した1000形

### 1000形

千葉都市モノレールの開業は1988年。「タウンライナー」の愛称で親しまれ、千葉市中心部と内陸部、臨海部をつなぎ、千葉市の大切な交通機関としての役割を担っています。

開業時にデビューしたのがこの1000形の車両。サフェージュ式けんすいと言われる懸垂型モノレールで、同じ形態の湘南モノレールの400形をベースにした車両です。車体長は14.8m、原則2両編成で使用されます。定員は79名(改良型の2次車からは84名)。この1000形は導入時期により1次車から4次車があり、現在は3次車と4次車の計8編成が活躍中です。1999年までに4次車両まで改良が進み、最大20編成を数えました。

開業時の営業距離は8.1kmでしたが、1999年3月に千葉駅~県庁前駅間が開通し、全体の営業距離は15.2kmとなりました。これは懸垂型モノレールとしては世界一の長さで、ギネスレコードに登録されています。

車両の外観は、シルバーボディをベースに、運営会社のシンボルカラーであるコバルトブルーとスカイブルーのラインカラーを車両側面と底面に配しています。開業以来、同一のデザインを守ってきましたが、2000年より車体広告(ラッピング広告車)を開始し、ユニークなデザインの車両も運行中。特に千葉を舞台にしたアニメのラッピング車両が話題となりました。



1000形 千葉都市モノレール線(市役所前駅~千葉駅間)



1000形 千葉都市モノレール線(千葉駅~市役所前駅間)

### ■ 実は懸垂型はとっても貴重な存在

モノレールの型式には、レールに車両がぶらさがる懸垂型と、レールの上に車両が乗っているこざ跨座型があります。

懸垂型は積雪に強く、構造上急なカーブにも対応でき、跨座型では曲がり切れないカーブでも曲がるすることができます。

一方、跨座型は建設費が比較的安くなる利点があります。

全国を走るモノレールのうち、主流を占めるのは実は跨座型。懸垂型は、千葉都市モノレールのほか湘南、広島スカイレールなど比較的少数派。つまり普段当たり前のように見ている千葉都市モノレールの姿、そして街の様子が贅沢に楽しめる懸垂型ならではの眺望は、モノレールファンにとってはとてもうらやましい貴重な存在と言えるのです。

1000形の後継車両。  
空中散歩が楽しめる  
素晴らしい眺望が特長。

0形  
千葉都市モノレール線  
(市役所前駅～千葉駅間)

## 0形

千葉都市モノレール0形は、1988年の開業以来活躍を続けてきた1000形の代替として新造した車両で、2012年7月に運転開始されました。愛称は「アーバンフライヤー」。つまり都会の空を飛ぶもの。

車両のデザインは、その愛称の通り「空」をコンセプトに外観、室内デザイン、シンボルマーク、車両ネーミングが行われています。

室内は懸垂型モノレールの眺望性を活かすため、ガラス部分を1000形より大幅に拡大。車両両端部の運転席横の床面にも窓を設けるなどして、世界最長の空中鉄道（懸垂型モノレール）として「空中散歩」を楽しめる魅力的な構造となっています。

外観デザインは、先頭部を斜めにカットした斬新なウェッジラインと、鮮やかなブルーが特徴です。一目でシャープな印象を与えるウェッジラインは、新型車両の先進性と空への上昇感を表現しています。また車体色のブルーは、デザインコンセプトである「空」を表現した色。その空の鮮やかなブルーの車体上に、月星紋をアレンジしたシンボルマークと飛行機雲をイメージした白いストライプが配されています。このシンボルマークは、千葉の地名の由来となった千葉氏が守り神として信仰したとされる北極星の神格化である妙見菩薩に由来したもので、車両の随所にあしらわれています。その

車両デザインは高く評価され、2012年にはグッドデザイン賞を受賞しています。

2019年には6次車となる「新0形アーバンフライヤー」が登場。従来の0形と比べてさらに眺望性や安全性が向上しました。

現在活躍中の0形は8編成。2028年度までに、すべての車両を新型車両の0形「アーバンフライヤー」に統一する計画もあります。



0形 千葉都市モノレール線(県庁前駅～霞川公園駅間)

## ■ 撮影ポイント

### ●市役所前駅～千葉駅間

市役所前駅からつながる歩道橋から撮影。この歩道橋からは真上を横切るモノレールを色々な方向から間近に撮影することができる。



1000形 千葉都市モノレール線

### ●栄町駅よしかや～霞川公園駅間

中央公園脇の歩道から撮影。セントラルアーチ通過時に撮影するのがポイント。



0形 千葉都市モノレール線

### ●市役所前駅～千葉みなと駅間

千葉みなと駅入口交差点から撮影。頭のすぐ上を走る姿はなかなかの迫力。広角レンズでの撮影がオススメ。



0形 千葉都市モノレール線

## 新交通システム「山万ユーカリが丘線」



全ての住居から駅まで10分以内でアクセス 愛称は「こあら号」。40年も活躍しています

ユーカリが丘の住民の生活を支える大切な足として活躍中

「山万ユーカリが丘線」は佐倉市にあるニュータウン、ユーカリが丘を周回する民間初の「街の鉄道」です。

長年にわたり住民の足として活躍してきたユーカリが丘のシンボリックな存在です。

「山万ユーカリが丘線」が開通したのは1982年11月。1979年に分譲が始まったユーカリが丘の街の発展に合わせて開通しました。

14分でタウン内の中心部、6つの駅をテニ斯拉ケット型に周回しています。全体の距離は4.1km。各駅はタウン内のすべての住居から徒歩10分以内でアクセスできるように配置されており、文字通り地域住民の便利な「足」となっています。

愛称は「こあら号」(住民公募によるネーミング)でアイボリーホワイトに自然を表現したグリーンのストライプのデザインが特長です。

見た目は一見モノレール。実はユーカリが丘線ではAGT(Automated Guideway Transit)という新しい交通システムが採用されています。

AGTとは、ゴムタイヤで専用の通路を走行する特殊な鉄道システムのこと。輸送力は普通の鉄道より小さく、路面電車やバスよりは大きいもの。中小規模の都市や新興住宅地の公共交通システムとして注目されました。また新橋や豊洲

などの都心とお台場や有明など臨海副都心をつないでいる「ゆりかもめ」も同じAGTのシステムです。

ただ、「ゆりかもめ」が無人で運行されているのに対し、「山万ユーカリが丘線」は開通当初から運転士が操作する形が採用されています。

「山万ユーカリが丘線」の車両は、開業時の1982年から翌1983年にかけて導入された車両が3編成。実はいずれも非冷房車で、夏場には側面の窓を開けて走る姿が見られます。

そこで運営会社の山万では、駅や車内でおしぼりとうちわを毎年夏に配布。この「おしぼり電車」の存在がユーカリが丘の夏の風物詩ともなっています。

また「山万ユーカリが丘線」は地域に密着した鉄道として、乗客にさまざまなサービスを実施しています。例えばお年寄りやお体の不自由な方が、より快適に駅を利用できるよう鉄道事業部スタッフの大半が「サービス介助士」の資格を取得。どの駅でも、お年寄りやお体の不自由なお客さまが安心して電車の乗り降りや、駅構内の移動が出来るようになっています。

●問い合わせ／山万株式会社 鉄道事業部  
TEL.043-487-5036

## Recommended Hotel ★おすすめホテル

### 絶景の夕日と新鮮な魚介類の漁師料理が自慢の宿

「こみなと漁師料理 海の庭」は新鮮な魚介類をふんだんに使った漁師料理の宿です。

その料理の美味しさはもちろん、食べきれないほどのボリュームにも大満足。

部屋はそれぞれ趣きの異なる4タイプ。しかも6部屋のみの贅沢さ。目の前の内浦湾へと沈む夕日はまさに絶景。最上階の海を一望できるお風呂からの眺めは普段の疲れを癒してくれます。

2022年末には客室を大幅リニューアル。大人のための寛ぎの空間としてさらにグレードアップしています。



新鮮な魚介類をふんだんに使った、こみなと漁師料理



部屋からは眼前に海を一望でき



最上階にある貸切露天風呂「海の季」からの眺め

[南房総・鴨川／内浦山温泉]

### こみなと漁師料理 海の庭

鴨川市小湊169 TEL.04-7095-2611  
<https://uminoniwa.jp>

### 「ちばで見る電車&飛行機」今月の誌上クイズ

※答えは、京葉銀行のホームページにある、「ちばで見る電車&飛行機」の第14回をご覧ください。



今回ご紹介した、千葉都市モノレール0形。その愛称は何と言うでしょうか。次の3つの中から正解を1つ選んでください。

- ① アーバンライナー
- ② シティフライヤー
- ③ アーバンフライヤー

取材協力・撮影協力・写真提供／山万株式会社 鉄道事業部、こみなと漁師料理 海の庭

確かな「きずな」を、未来へ。



ホームページでもご覧いただけます。  
京葉銀行 情報誌 検索

LINEからも「ちばで見る電車&飛行機」を配信しています。

LINE 公式アカウント



正解は→③ アーバンフライヤー

2023.2 (次回発行／2023年3月20日)